



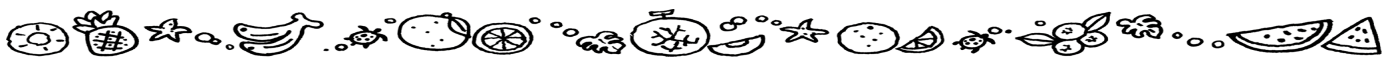
発行：R3・7・15 担当：上原美香

### 「楽しい遊道！」

「今日は、まさ先生どんなゲームをやるのかな？」と子ども達は月2回の遊道を楽しみにしています。遊道に参加しゲームを進める中、子ども達の様子をみると勝つ為に必死に作戦を立てる子、ゲームに負けて泣く子、興味を示さない子などいろいろな姿が見られました。その姿を見て、みんなで協力することを考えて欲しいと思っていた先生は、子ども達に「どうして話しを聞くの？」という質問をしました。その質問に対して、殆どの子どもが「先生に注意されないため」と答えていました。「そうなのかな？ 考えて見て」と言われ、子ども達のなりに何日も考えていました。「考えてもわからない」という子もいたのですが、必死に考えた子ども達は「自分達が困らないため」ということにたどり着きました。

楽しいだけの遊道でなく、子ども達が考えて行動ができるようになるヒントを教えてくれたり、社会性も育ててくれます。

それからは、話しを聞く姿勢が変わり運動会練習にも子ども達なりに目標を持ち取り組んでいます。



### きらりチーム

・雨の日が続いたある日、指先コーナーではピザのメニューを見ながら粘土で夢中になりピザを作っている姿がありました。保育教諭が「何を作っているの？」と問かけると「ピザだよ！先生は何のピザがいい？」と聞かれ「〇〇ピザください。」とお願いすると、「じゃあ、〇〇さんはキノコ作って」と子ども達同士で役割分担をしてピザを作っていました。出来上がったピザを見ると見本のピザと同じように作っていました。翌日、「先生、画用紙で大きなピザを作りたい」という声があり、画用紙を準備すると、子ども達はいろいろアイデアを出し工夫しながら楽しんで作っていました。この遊びを通して達成感や充実間を味わう子ども達です。



### なごみチーム

・毎日、野菜の水かけをしている子ども達。水かけをしながら「先生、葉っぱがいっぱい」とガジュマルの葉がたくさん落ちていることに気がきました。「そうだね」というと「先生、これ使っていい？」と持ってきたのは子ども用の熊手でした。「使ってもいいよ」と言い何をするのか様子を見てみると、「〇〇さん、使っていていいよ。」と友達に声をかけ「前のいるか組もやっていたよね。」と言いながら落ち葉を集めていました。集めた落ち葉をビニール袋に入れ、量が増えているのを見て「見て、こんなにたくさんになったよ」と始めは落ち葉をたくさん集めることに喜びを感じていたのですが今は「きれいになったよ」と園庭がきれいになると気持ちいいことを感じるようになっていくようです。



### ●運動会の思い

### お知らせ

- 7月の3週目から「プール遊び」が始まります。プールの日程はプールカードに記入しているので確認をしてください。
- プール遊びがある日は体を休める為、寝具を持たせてください。宜しくお願い致します。
- 毎日、マスクを準備していただきありがとうございます。しかし、マスクの迷子が多く困っています。お手数ですが、持参するマスク(布・不織布)に名前の記入をお願いします。

- 運動会に向けて子ども達と運動遊びの内容を話し合いました。子ども達からは、「竹馬」「跳び箱」「縄跳び」など自分達が挑戦したいことや、経験して楽しかったことを出してくれました。その話し合いの結果、運動遊びは「長縄」「跳び箱」「5色綱引き」に決まりました。練習が始まった頃は「できない」「やりたくない」などなかなか気持ちが向かない子が多いことから内容を検討しようかどうか悩み、子ども達に再度確認すると、子ども達から「やりたい」という答えが返ってきました。そこで、自分のことだけを考え練習している子ども達の様子を見て、「助け合う、協力し合う」気持ちが芽生えて欲しいと思いから、何度もみんなで話し合いをし、困っている友達の気持ちを伝えたりする中、頑張っている友達の姿を見て自然に「頑張れ、できるよ」とか、困っている友達をみると「〇〇さん、こっちだよ」など友達を気にかけて励まし伝え合う姿が見られるようになりました。それからは、真剣に練習に参加しています。本当にこの短期間で子ども達は大きく成長したと思います。子ども達が楽しみながら挑戦し頑張っている姿を見てください。

